

違い
その1

他の歯への影響

インプラントは健康な歯を削りません

土台の歯を削る 必要のあるブリッジ



ブリッジは、歯を失った際に、健康な歯を土台にして橋渡しして補う方法。その際、土台となる歯を削る必要があります。

インプラントなら 土台の歯が不要



インプラントは骨に人工歯根を埋め込むため土台となる歯は一切不要。周囲の歯を削ることはありません。

違い
その2

耐久性

周りの歯に負担がかからない
・とっても長持ち

ブリッジは土台となる歯に大きな負担がかかります。場合によっては折れてしまうこともあります。

さらに、ブリッジの土台の周辺にはプラークがたまりやすく、むし歯や歯周病の原因になります。

その点、土台のいらぬインプラントなら、周りの歯に負担をかけないので、そんな心配も最小限です。

耐久性においてもインプラントはすぐれた性質をもっています。

ブリッジの危険性その1



土台となる歯に負担がかかり折れてしまうことも

ブリッジの危険性その2



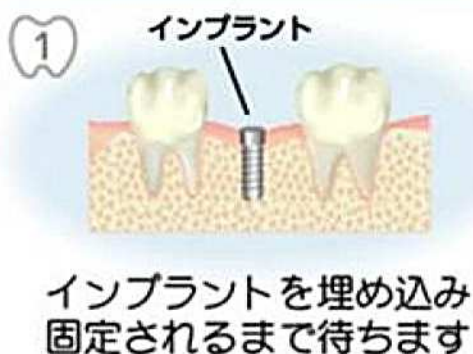
土台の周りにプラークがたまりやすくむし歯の原因に

※インプラント治療は、小外科手術を行いますので、お身体やお口の精密検査をしっかりと行います。検査の結果、インプラント治療が困難な場合もあります。

※インプラント(ネジ)の上につくる歯は、健康保険がご利用できません。

※インプラントは虫歯にはなりませんが、歯周病にはなります。インプラント治療をした後は、しっかりとご自身でのケアと、定期的な歯科医院でのメンテナンスが必要です。

治療の流れ



インプラントで治療

する際の注意事項

- ① インプラントには小手術が必要です
- ② 治療にはある程度の期間がかかります
- ③ お口や全身の状態によっては、治療が不可能な場合があります
- ④ インプラント治療には健康保険が利用できません
- ⑤ インプラントの治療費は医療費控除の対象になります

インプラント治療は、上部の歯が入るまで数か月かかります。

これは、インプラントが周囲の骨と完全に結合するのを待つ時間が必要だからです。

※ブリッジを作られる方は

是非お読みください

インプラントとブリッジの 治療の比較

治療方法、回数・期間など、詳しい治療内容につきましては、いつでも歯科医師、スタッフにお気軽にお声をかけてください。